

どこか分かるかな

今回はどんな人と
出合えるかな!

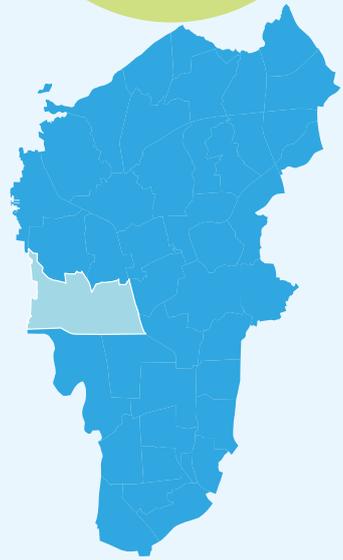
マチカネくんと歩く

まちある記

第12回

岡町南から勝部へ
広い校区に、たくさんの魅力が集まるまち

原田小学校区



阪急曾根駅の西側から伊丹市との境まで、市内で一番広いこの校区。閑静な住宅街や文化財、緑などがあり、さまざまな魅力を見せれています。交流の場も多く、地域の魅力の一つでもあります。



時代の重なりと人の集まり

1 原田しろあと館 (曾根西町4丁目)

織田信長の出城ともなった市の指定史跡「原田城跡」と城跡にある昭和12年(1937)建築の国登録有形文化財「旧羽室家住宅」があります。土曜・日曜日の午後に公開され、市民団体がおもちゃ作りやコンサートなどさまざまな催しを開いています。



◎民家を借りて地域交流



地域交流の拠点「遊友」では子育てサロンやふれあいサロン、ミニデイサービスなどが行われています。ミニデイサービスで提供される手作りの食事は「遊友御膳」と呼ばれるほどの人気ぶり。ここには参加者やボランティアの皆さんの笑顔が集まります。



弥生時代を今に伝える

5 勝部遺跡収蔵庫(勝部2丁目)

昭和42年に滑走路の下から弥生時代中期の木棺墓が非常に良好な保存状態で発見され、全国の注目を集めました。その中から発見された遺体は、腰に石製の槍のようものが刺さったまま埋葬されたとみられ、この辺りで大きな争いがあったことを示しています。



◎誰も住んでいないまち

大阪国際空港の滑走路の一部は南空港町という地名。もちろん誰も住んでいません。また、クリーンランドや原田処理場などがある原田西町も人が住んでいません。市内には他にも誰も住んでいないまちがあります。



ごみの再生工場

4 豊中伊丹スリー R・センター(原田西町)

平成24年4月に稼働し、プラスチック製容器包装やびん、ペットボトルなどの再資源化をしています。また、環境について考えてもらおうと、ごみの搬入や手作業による選別の様子を見ることができ施設見学会も開催しています。



製品が何をリサイクルしてできたものかを考える「分別・リサイクルゲーム」



実物大のクレーンの絵が描かれた記念撮影ポイント



4 原田西町

クリーン
スポーツランド前



5

原田中

原田学校給食センター

3

2

とよっぴーがつなぐ 資源の循環

3 緑と食品のリサイクルプラザ(原田中2丁目)

学校給食の調理くずや食べ残しと、街路樹などのせん定枝を合わせ、発酵させてつくる土壌改良材「豊肥(とよっぴー)」。市民団体と協力して、有料配布や野菜作りでの使用にも取り組んでいます。



その時に備えて

2 消防訓練場(原田中1丁目)

消防隊員はどんな状況でも即座に対応できるように、日ごろの訓練は欠かせません。ここでは、ホースやはしごを速く正確に設置する訓練や、火災現場を想定した救助訓練などが実施されています。



◎飛行機の大きさを実感

大阪国際空港の滑走路にほど近い千里川の堤防では、車輪を出した着陸寸前の飛行機が頭をかすめるように通過していきます。飛行機を真下から見る事ができる人気のスポットです。



5月号は、桜井谷小学校区をご紹介します。お楽しみに。